

更新研修初回更新者及び専門研修課程 I ワークシート



※提出されたワークシートに空欄、記載内容の不備・不足があった場合、集合研修の参加を認めない場合があります。
必ず全ての設問に回答するようにしてください。

※このページは提出・複写不要

- ・このワークシートを使いながら集合研修を行います。
 - ・ワークが終了したら原本と、原本の写し1部を用意して下さい。
 - ・提出するのは写しものをお出してください。原本は当日お持ちください。グループワークで使用します。
 - ・原本の写しは片面複写でも両面複写でも構いません。
-
- ・この課題は集合研修の修了に必要なものです。集合研修前、事前に必ず提出してください。提出がない場合は集合研修の出席を認めない場合があります。

事前提出日：6月19日(月)必着

提出方法：郵送

提出先：〒380-0936 長野市中御所岡田98-1
長野県社協 ケアマネ研修情報センター 宛て

- ・ワークは講義動画（科目13）、講義資料、演習用事例集を参照し取り組んでください。特に演習用事例集の以下のページを確認してください。

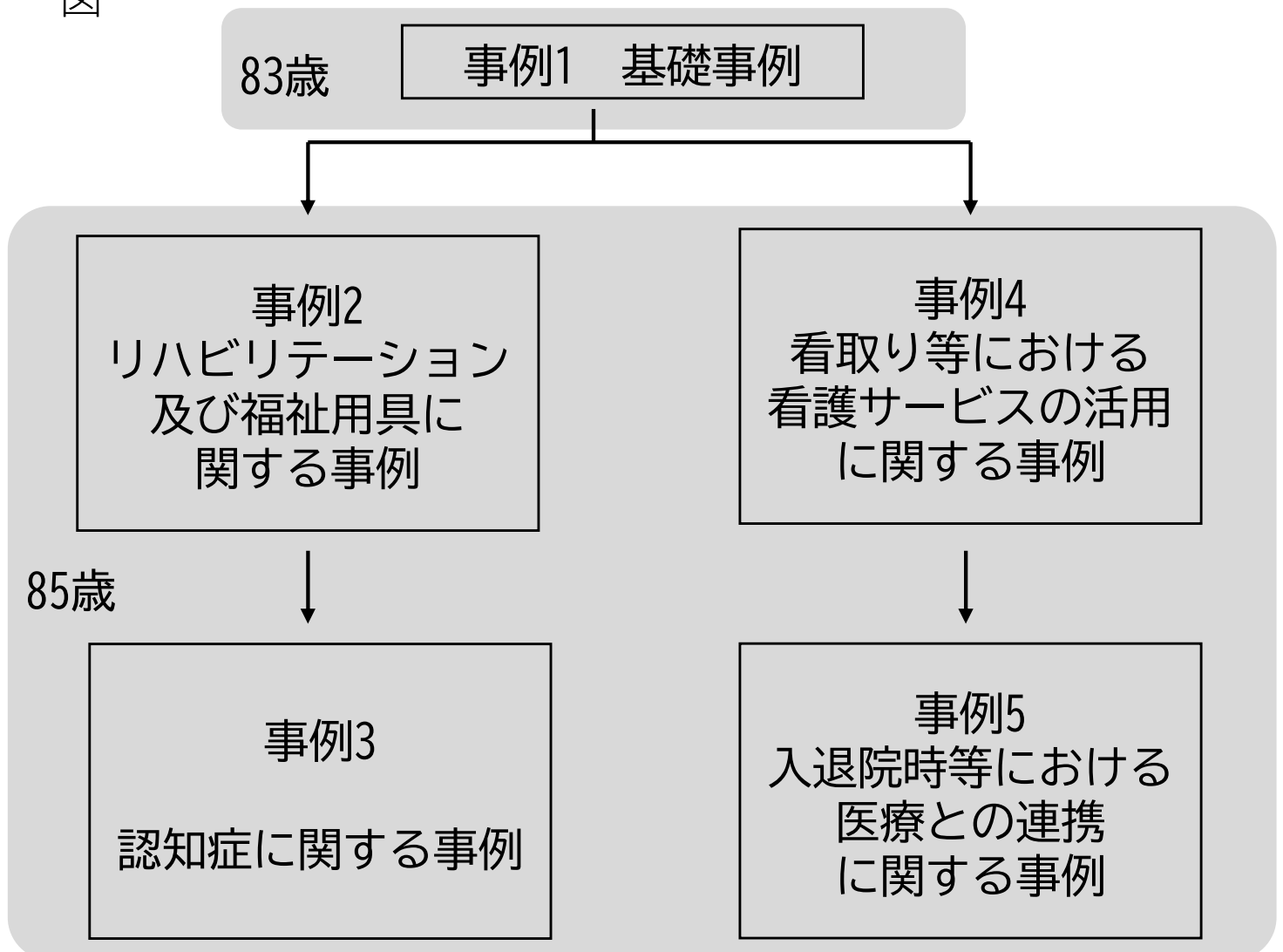
科目13：演習用事例集のP1～8 科目16： // のP15～17、P2、P5～8
科目14： // のp9～10、P2、P5～8 科目17： // のp19～20、P2、P5～8
科目15： // のp11～13、P2、P5～8

※科目13は講義動画、演習の両方があります。
科目14～17は演習のみです。動画はありません。

「信濃 ひろし」さんの事例演習について

- 事例1は演習用事例集「基礎事例」の83歳の信濃ひろしさんです。
- 事例2～5は、事例1の2年後、それぞれ別の状況・状態に置かれた「信濃 ひろし」さんとなっています。
- 事例1の情報収集シートに記載されたもののうち、生活歴、家族状況、家屋の状況はすべての事例で共通のものとなります。（事例2～5では家族の年齢も2歳足してください） また、社会資源一覧も全ての事例で共通のものとなります。
- まずは講義動画（科目13）を視聴したあとにワークに取り組みます。ワークは演習用事例集を参考にワークシートを作成してください。
- 事例2～5について共通情報以外の、その時点での情報については、それぞれの事例概要及び情報収集シート又は退院時の状況の情報を基に事例をご検討いただき、ワークシートを作成してください。

図



目次

- P2 研修習得目標
- P4～ 科目13 基礎事例（ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定）
- P14～ 科目14 リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例など
- P20～ 科目15 認知症に関する事例など
- P26～ 科目16 看取り等における看護サービスの活用に関する事例など
- P32～ 科目17 入退院時等における医療との連携に関する事例など

**この次のページから
提出が必要なページに
なります。
全18ページです。**

※このページは提出・複写不要

受講番号	更新研修(初回):更初全一	氏名
	専門研修課程 I : 専 I -	

【事前課題】

※オンライン研修実施前に記載してください。

本研修は「介護支援専門員として必要な知識及び技術の向上を図り、専門職としての能力の保持・向上を図ること」を目的としています。

研修を受講するにあたり、ご自身の研修習得目標とその目標を掲げた理由について記載してください。

集合研修で得た気づき・学び・今後の取り組み

＜この項目は、集合研修の際に記載いただきます。課題提出時には記載不要。＞

科目13 基礎事例 演習ワークシート

受講番号	更新研修(初回):更初全一	氏名
	専門研修課程 I :専 I 一	

【演習1】エコマップの作成

事例を読んで、信濃 ひろしさんのエコマップを描いてみましょう。10ページのエコマップ作製様式に記載してください。

【演習2】

上記演習1で作成したエコマップを見て、信濃 ひろしさんのこれからの暮らしを支えていくために確認したいと思った情報は何か、知りたいと思った情報は何か、深めたいと思った情報は何か、また何故そう思ったのかについてその理由を記載してください。

確認したい情報	理由
知りたい情報	理由
深めたい情報	理由

【演習3】ICFへの分類

事例を読んで、ICFの視点で情報を整理してください。12ページのICF作成様式に記載してください。

科目13 基礎事例 演習ワークシート

【演習4①】

ひろさんの望む暮らしを考えた時にひろさんにとって「大切な関係」を5つ挙げ、「なぜ大切なのか？」その理由・根拠を記載してください。

大切な関係	大切と思った理由・根拠

【演習4②】

演習4①であげた大切な関係の中で、これからの支援に活かそうなもの、ストレングス、エンパワメントとなるものは何がありますか。大切な関係を見直して、活かそうだ と思うものに「○」をしてみましょう。

科目13 基礎事例 演習ワークシート

【演習5】

信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様を、「安心して在宅生活をおくることができる」というような誰にでも当てはまることではなく、具体的な暮らしの様を記載してください。

【演習6】

① できること・できそうなこと・する活動(課題)

② ①(課題)に取り組むことによって見込める波及効果

【演習7】長期目標・短期目標の設定

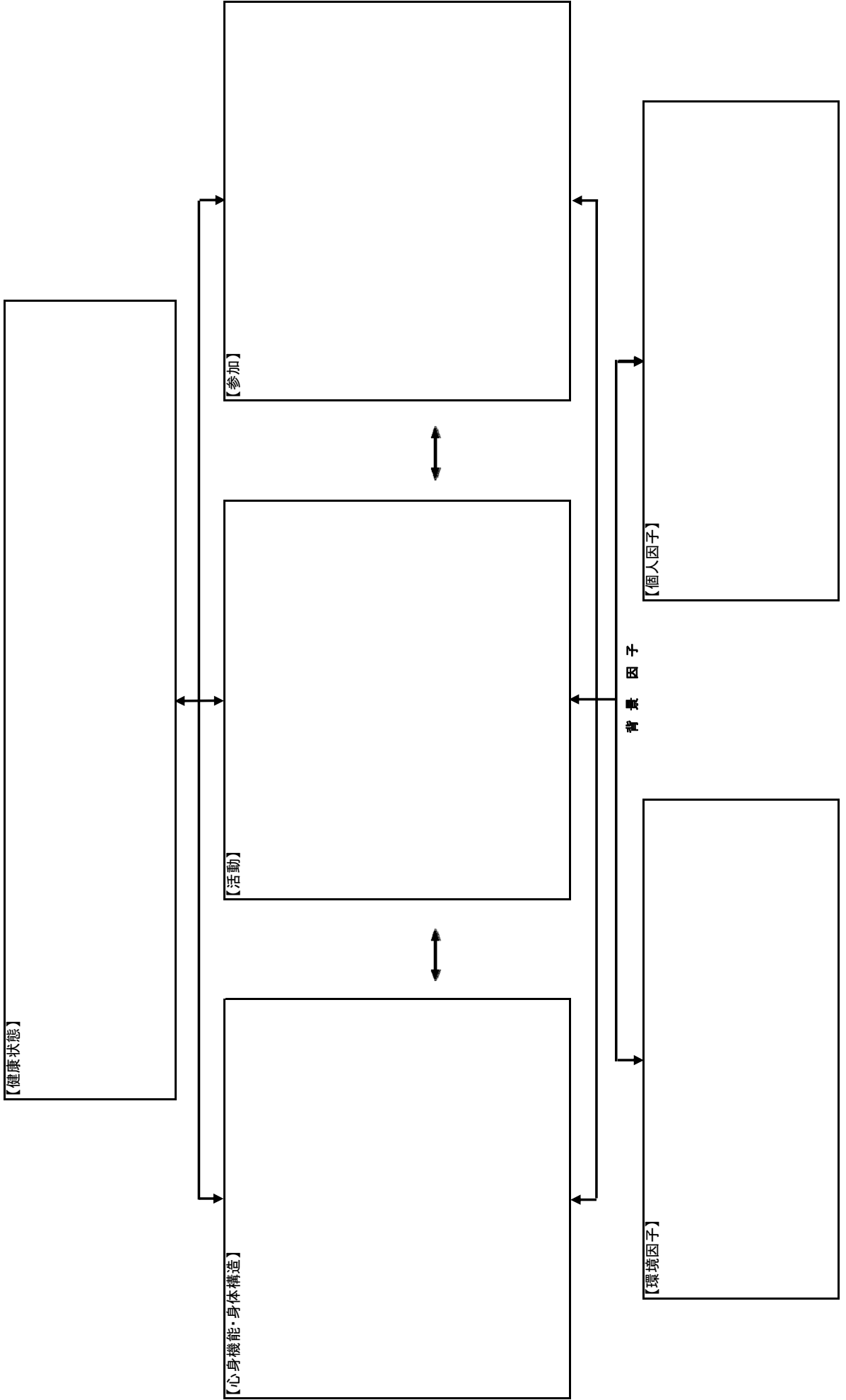
① 【長期目標】(期間)

② 【短期目標】(期間)

【信濃 ひろしさん エコマップ作成様式】

科目番号	13	更新研修(初回):更初全一	氏名
		専門研修課程 I : 専 I -	

科目番号 13	更新研修(初回):更初全-		氏名
	専門研修課程 I : 専 I -		



【科目14】リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 演習ワークシート

受講番号	更新研修(初回):更初全一	氏名
	専門研修課程 I : 専 I -	

【演習1】

これまでの科目の講義内容を振り返って、介護支援専門員として支援するにあたり、リハビリテーションや福祉用具を活用する場合において大切だと思う事柄は何でしたか。また、なぜ大切と思ったのかを考察し、理由を記載してください。

【大切だと思う事柄】	理由

【演習2】

信濃 ひろしさんの「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」について、支援をするにあたり大切と思われる情報に線を引きながら事例を読んでください。

①病状の変化を予測して信濃 ひろしさんの「押さえておくべき症状や医療情報、観察が必要であると思われること」を記載してください。

②退院後の暮らしをイメージして、「①以外で確認しておくべきこと」を記載してください。

【演習3】

演習1において大切だと思ったこと・演習2で確認しておくべきと思った事を参考に事例を用いて入退院時の連携における介護支援専門員の役割について考えていきます。

①入院となった時、介護支援専門員として、誰と何をどのようにして連携をしたらよいでしょうか、またそれはなぜが具体的に記載してください。

【連携内容】	理由

②退院に向けて、誰と何をどのように連携をとる必要があるでしょうか。またそれはなぜか具体的に記載してください。

【連携内容】	理由

【科目14】リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 演習ワークシート

【演習4】信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様

演習2で考えた病状の変化を踏まえたときに、「信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様」はどのように変わると考えられるでしょうか。理由も含め、具体的に記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「参加」の姿が、どのように変化するかも意識してください。

※変化しないと考えた場合、【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】欄には 基礎事例で考えた内容を記載し、「※変化なし」と付記してください。その上で、変化しないと考えた理由を具体的に記載してください。

【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】	理由

【演習5】課題の設定

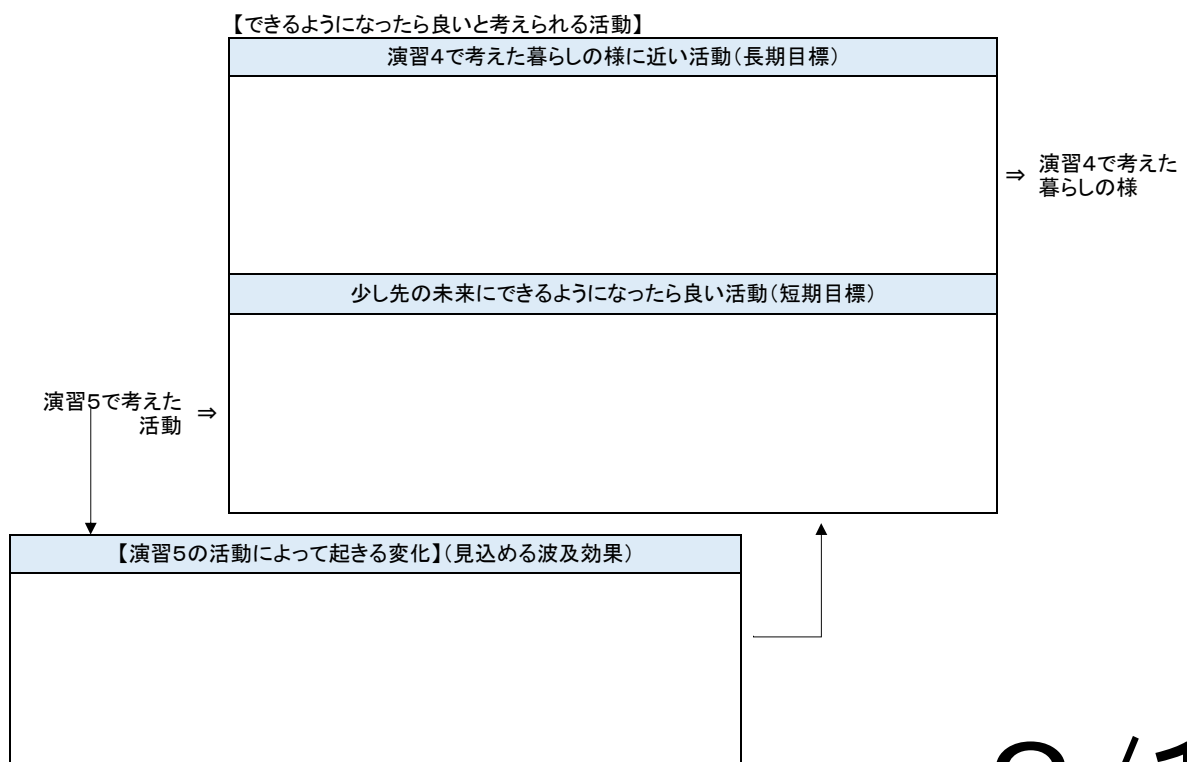
演習2で考えた病状の変化 と 演習4で考えた本人の暮らしの様を踏まえたときに、信濃 ひろし さんができること・できそうなことをワークシートに記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「活動」の内容が、どのように変化するかも意識してください。

【できること・できそうなこと・する活動】(課題)

【演習6】長期目標と短期目標の設定

- ① 演習5で考えた活動を続けていく中で、演習4で考えた暮らしの様に至るまでに、どのような活動ができるようになったら良いと考えられるでしょうか。具体的な活動を記載してください。
「演習4で考えた暮らしの様に近い活動」と「少し先の未来にできるようになったら良い活動」に分けて記載してください。
- ② また、演習5で考えた「活動」に 信濃 ひろし さんが取り組むことによって起きる変化についてワークシートに記載してください。起きる変化については【できるようになったら良いと考えられる活動】に良い影響がある変化となるかを意識してください。



【科目14】リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 演習ワークシート

【演習7】サービス内容・種別

演習6で考えた「少し先の未来にできるようになったら良い活動」ができるようになるために、活用できる(インフォーマルサービスも含めた)リハビリテーション、福祉用具は何があるか書き出し、それぞれ期待する効果と目的を記載してください。

※社会資源一覧も参考にしてください。

※演習3で考えた内容も参考にしてください。

具体的なサービス内容・種別		期待する効果 (本人、家族、環境等に対する効果)	目的
リハビリテーション			
福祉用具			

【科目15】認知症に関する事例

受講番号	更新研修(初回):更初全一	氏名
	専門研修課程 I:専 I一	

【演習1】

これまでの科目の講義内容を振り返って、介護支援専門員として認知症に関する支援をするにあたり、大切だと思う事柄は何でしたか。また、なぜ大切と思ったのかを考察し、理由を記載してください。

【大切だと思う事柄】	理由

【演習2】

信濃 ひろさんの「認知症に関する事例」について、支援をするにあたり大切と思われる情報に線を引ながら事例を読んでください。

① 病状の変化を予測して 信濃ひろさんの「押さえておくべき症状や医療情報、観察が必要であると思われること」を記載してください。

--

② 病状の変化を予測して 「①以外で確認しておくべきこと」を記載してください。

--

【演習3】

演習1において大切だと思ったこと・演習2で確認しておくべきと思った事を踏まえて 信濃 ひろさんについて、基礎事例で考えたエコマップを基に考えます。

① 基礎事例で考えたエコマップの中で、認知症に関する事例になったとき、関係性が強くなると考えられるものを挙げて、それぞれ、関係性が強くなることでどんな変化や影響があると考えられるか記載してください。

【関係性が強くなると考えられるもの】	どんな変化や影響があると考えられるか

② 基礎事例で考えたエコマップの中で、認知症に関する事例になったとき、関係性が弱くなると考えられるものを挙げて、それぞれ、関係性が弱くなることでどんな変化や影響があると考えられるか記載してください。

【関係性が弱くなると考えられるもの】	どんな変化や影響があると考えられるか

【科目15】認知症に関する事例

【演習4】信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様

演習2で考えた病状の変化や演習3で考えたエコマップの変化を踏まえたときに、「信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様」はどのように変わると考えられるでしょうか。理由も含め、具体的に記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「参加」の姿が、どのように変化するか や 家族や環境との関係性も意識してください。

※変化しないと考えた場合、【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】欄には 基礎事例で考えた内容を記載し、「※変化なし」と付記してください。その上で、変化しないと考えた理由を具体的に記載してください。

【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】	理由

【演習5】課題の設定

演習2で考えた病状の変化 と 演習4で考えた本人の暮らしの様を踏まえたときに、信濃 ひろし さんができること・できそうなことをワークシートに記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「活動」の内容が、どのように変化するかも意識してください。

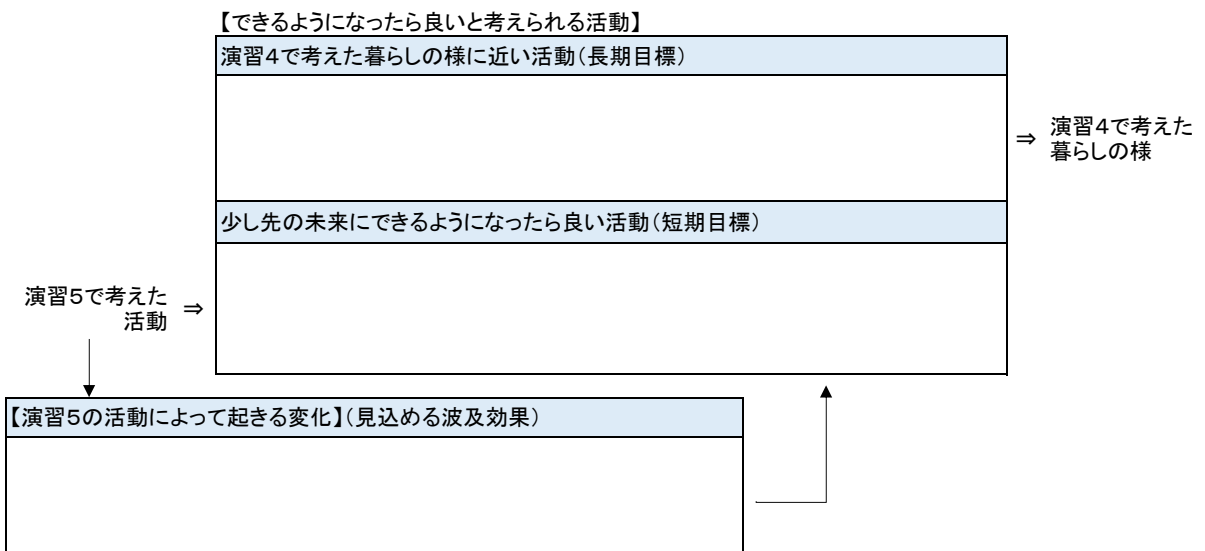
【できること・できそうなこと・する活動】(課題)

【演習6】長期目標と短期目標の設定

① 演習5で考えた活動を続けていく中で、演習4で考えた暮らしの様 に至るまでに、どのような活動ができるようになったら良いと考えられるでしょうか。具体的な活動を記載してください。

「演習4で考えた暮らしの様に近い活動」と「少し先の未来にできるようになったら良い活動」に分けて記載してください。

② また、演習5で考えた「活動」に 信濃 ひろし さんが取り組むことによって起きる変化についてワークシートに記載してください。起きる変化については【できるようになったら良いと考えられる活動】に良い影響がある変化となるかを意識してください。



【科目15】認知症に関する事例

【演習7】サービス内容・種別

演習6で考えた「少し先の未来にできるようになったら良い活動」ができるようになるために、活用できる(インフォーマルサービスも含めた)サービスは何か書き出し、それぞれ期待する効果と目的を記載してください。

※社会資源一覧も参考にしてください。

具体的なサービス 内容・種別	期待する効果 (本人、家族、環境等に対する効果)	目的

【科目16】看取り等における看護サービスの活用に関する事例

受講番号	更新研修(初回):更初全一	氏名
	専門研修課程 I : 専 I -	

【演習1】

これまでの科目の講義内容を振り返って、介護支援専門員として看取り期の支援をするにあたり、大切だと思う事柄は何でしたか。また、なぜ大切と思ったのかを考察し、理由を記載してください。

【大切だと思う事柄】	理由

【演習2】

信濃 ひろし さんの「看取りに関する事例」について、支援をするにあたり大切と思われる情報に線を引ながら事例を読んでください。

① 病状の変化を予測して 信濃ひろしさんの「押さえておくべき症状や医療情報、観察が必要であると思われること」を記載してください。

--

② 病状の変化を予測して 「①以外で確認しておくべきこと」を記載してください。

--

【演習3】

演習1において大切だと思ったこと・演習2で確認しておくべきと思った事を踏まえて 信濃 ひろし さんについて、基礎事例で考えたエコマップを基に考えます。

① 基礎事例で考えたエコマップの中で、看取り等における看護サービスの活用に関する事例になったとき、関係性が強くなると考えられるものを挙げて、それぞれ、関係性が強くなることでどんな変化や影響があると考えられるか記載してください。

【関係性が強くなると考えられるもの】	どんな変化や影響があると考えられるか

② 基礎事例で考えたエコマップの中で、看取り等における看護サービスの活用に関する事例になったとき、関係性が弱くなると考えられるものを挙げて、それぞれ、関係性が弱くなることでどんな変化や影響があると考えられるか記載してください。

【関係性が弱くなると考えられるもの】	どんな変化や影響があると考えられるか

【科目16】看取り等における看護サービスの活用に関する事例

【演習4】信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様

演習2で考えた病状の変化や演習3で考えたエコマップの変化を踏まえたときに、「信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様」はどのように変わると考えられるでしょうか。理由も含め、具体的に記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「参加」の姿が、どのように変化するか や 家族や環境との関係性も意識してください。

※変化しないと考えた場合、【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】欄には 基礎事例で考えた内容を記載し、「※変化なし」と付記してください。その上で、変化しないと考えた理由を具体的に記載してください。

【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】	理由

【演習5】課題の設定

演習2で考えた病状の変化 と 演習4で考えた本人の暮らしの様を踏まえたときに、信濃 ひろし さんができること・できそうなことをワークシートに記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「活動」の内容が、どのように変化することも意識してください。

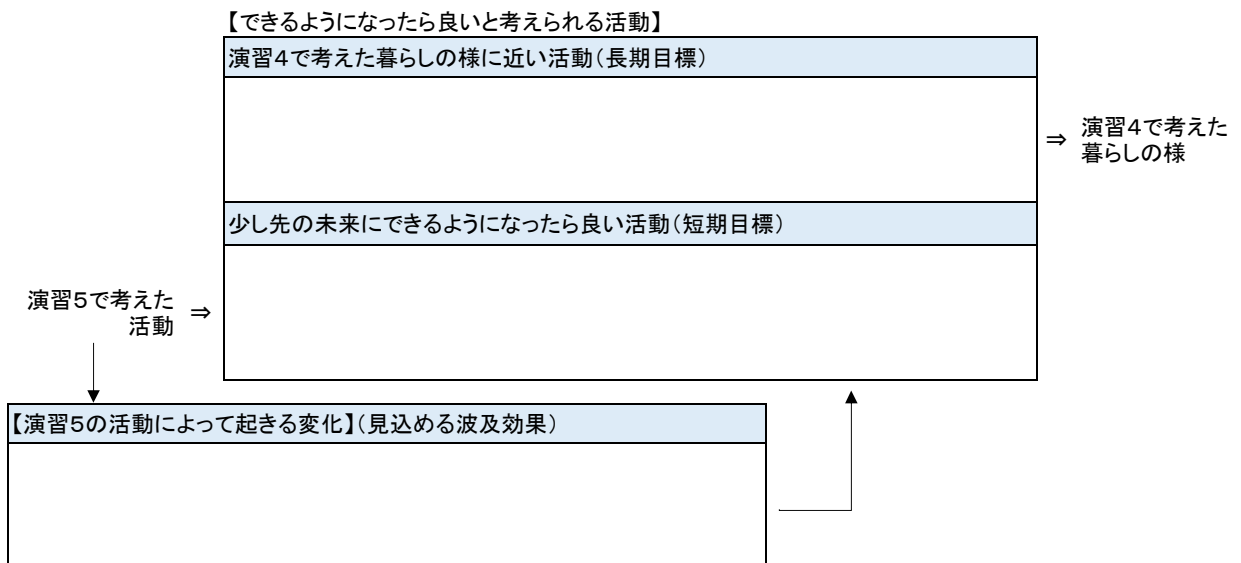
【できること・できそうなこと・する活動】(課題)

【演習6】長期目標と短期目標の設定

① 演習5で考えた活動を続けていく中で、演習4で考えた暮らしの様 に至るまでに、どのような活動ができるようになったら良いと考えられるでしょうか。具体的な活動を記載してください。

「演習4で考えた暮らしの様に近い活動」と「少し先の未来にできるようになったら良い活動」に分けて記載してください。

② また、演習5で考えた「活動」に 信濃 ひろし さんが取り組むことによって起きる変化についてワークシートに記載してください。起きる変化については【できるようになったら良いと考えられる活動】に良い影響がある変化となるかを意識してください。



【科目16】看取り等における看護サービスの活用に関する事例

【演習7】サービス内容・種別

演習6で考えた「少し先の未来にできるようになったら良い活動」ができるようになるために、活用できる(インフォーマルサービスも含めた)看護サービスやその他のサービスは何か書き出し、それぞれ期待する効果と目的を記載してください。

※社会資源一覧も参考にしてください。

具体的なサービス 内容・種別		期待する効果 (本人、家族、環境等に対する効果)	目的
看護サービス			
その他の サービス			

【科目17】入退院時等における医療との連携に関する事例

受講番号	更新研修(初回):更初全一	氏名
	専門研修課程 I :専 I 一	

【演習1】

これまでの科目の講義内容を振り返って、介護支援専門員として支援するにあたり、入退院時等における医療との連携において大切だと思う事柄は何でしたか。また、なぜ大切と思ったのかを考察し、理由を記載してください。

【大切だと思う事柄】	理由

【演習2】

信濃 ひろし さんの「入退院時等における医療との連携に関する事例」について、支援をするにあたり大切と思われる情報に線を引きながら事例を読んでください。

① 病状の変化を予測して 信濃ひろしさんの「押さえておくべき症状や医療情報、観察が必要であると思われること」を記載してください。

--

② 退院後の暮らしをイメージして、「①以外で確認しておくべきこと」を記載してください。

--

【演習3】

演習1において大切だと思ったこと・演習2で確認しておくべきと思った事を参考に 事例を用いて入退院時の連携における介護支援専門員の役割について考えていきます。

①入院となった時、介護支援専門員として、誰と何をどのようにして連携をしたらよいでしょうか、またそれはなぜが具体的に記載してください。

【連携内容】	理由

②退院に向けて、誰と何をどのように連携をとる必要があるでしょうか。またそれはなぜか具体的に記載してください。

【連携内容】	理由

【科目17】入退院時等における医療との連携に関する事例

【演習4】信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様

演習2で考えた病状の変化を踏まえたときに、「信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様」はどのように変わると考えられるでしょうか。理由も含め、具体的に記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「参加」の姿が、どのように変化するか や 家族や環境との関係性も意識してください。

※変化しないと考えた場合、【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】欄には 基礎事例で考えた内容を記載し、「※変化なし」と付記してください。その上で、変化しないと考えた理由を具体的に記載してください。

【信濃ひろしさんの望む暮らし・満足な暮らしの様】	理由

【演習5】課題の設定

演習2で考えた病状の変化 と 演習4で考えた本人の暮らしの様を踏まえたときに、信濃 ひろし さんができること・できそうなことをワークシートに記載してください。

※基礎事例で考えたICFの「活動」の内容が、どのように変化することも意識してください。

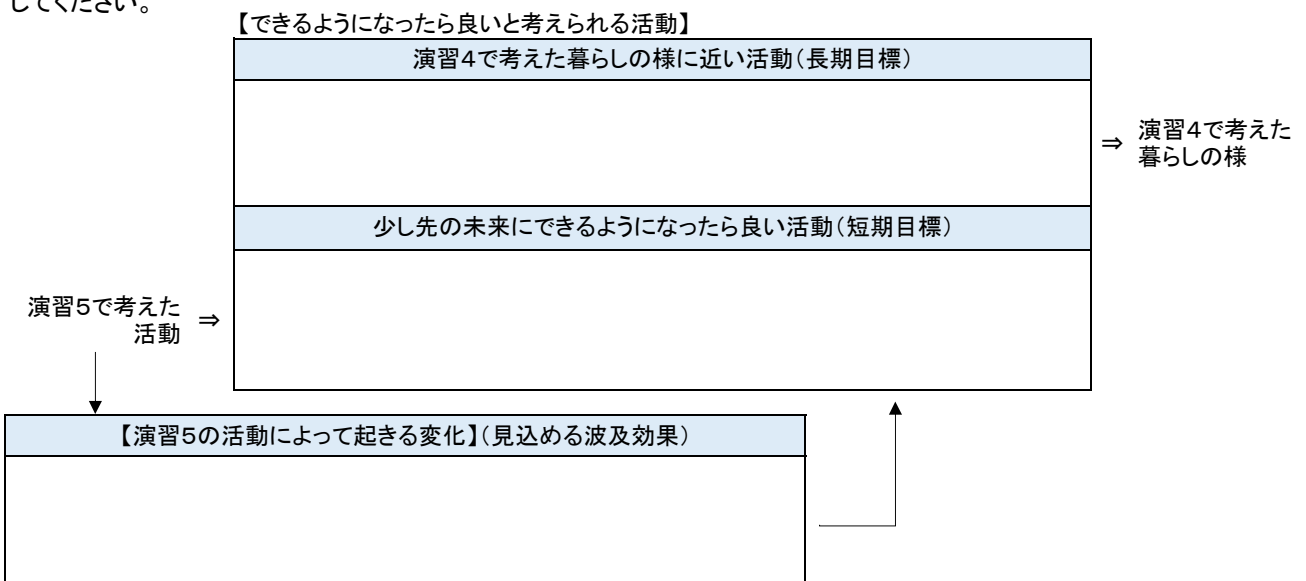
【できること・できそうなこと・する活動】(課題)

【演習6】長期目標と短期目標の設定

① 演習5で考えた活動を続けていく中で、演習4で考えた暮らしの様に至るまでに、どのような活動ができるようになったら良いと考えられるでしょうか。具体的な活動を記載してください。

「演習4で考えた暮らしの様に近い活動」と「少し先の未来にできるようになったら良い活動」に分けて記載してください。

② また、演習5で考えた「活動」に 信濃 ひろし さんが取り組むことによって起きる変化についてワークシートに記載してください。起きる変化については【できるようになったら良いと考えられる活動】に良い影響がある変化となるかを意識してください。



【科目17】入退院時等における医療との連携に関する事例

【演習7】サービス内容・種別

演習6で考えた「少し先の未来にできるようになったら良い活動」ができるようになるために、活用できる(インフォーマルサービスも含めた)サービスは何か 書き出し、それぞれ期待する効果と目的を記載してください。

※社会資源一覧も参考にしてください。

※演習3で考えた内容も参考にしてください。

具体的なサービス 内容・種別	期待する効果 (本人、家族、環境等に対する効果)	目的